

## 施策評価調書(元年度実績)

政策体系	施策名	先端技術への挑戦 ～大分県版第4次産業革命「OITA4.0」の推進～	所管部局名	商工観光労働部	施策コード	Ⅱ-2-(3)
	政策名	活力と変革を創出する産業の振興	関係部局名	商工観光労働部、農林水産部	長期総合計画頁	89

### 【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③	④
取組項目	地域課題の解決に向けた 先端技術の活用促進	先端技術を活用した産業振興	IT人材の確保と第4次産業革命に対応する 人材育成	AI等を活用した行政手続きの効率化と 県民サービスの向上
取組No.	⑤			
取組項目	革新的な情報通信基盤の整備			

### 【Ⅱ. 目標指標】

指 標	関連する 取組No.	基準値		元年度			6年度	目標達成度(%)				
		年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	25	50	75	100	125
i IoT等のプロジェクト事業化件数(件)	①, ②	H26	-	9	12	133.3%	20					

### 【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等	平均評価
i 達成	大分県IoT推進ラボで製造業や防災、医療等幅広い分野における10件のプロジェクトの認定を行った。認定されたプロジェクトの内4件に対して補助を行い、具体的な事業化を進めた結果、アバターを活用したプロジェクトとあわせて、合計12件について事業化が進み目標値を達成した。	達成

#### 【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動に関する課題を解決するため、次世代モビリティサービスの効果的な導入に向けた検討及び実証実験を実施した。</li> <li>・OITA4.0フォーラムやオープンデータに関するセミナー等を開催し、県内企業による先端技術を活用したプロジェクト創出の機運醸成が出来た。</li> <li>・園芸品目の生産販売の振興を図るため、ハウス内のモニタリング装置や環境整備装置の設置を行うことで、省力化や大規模生産、生産性・品質向上につなげることができた。(2件)</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドローンフェスタ開催等により、ドローンの活用促進や県内企業の協業促進につながった。また、ドローン物流の社会実装では、先駆的な社会実装モデルの構築を進めることができた。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学生向けプログラミング教室や高校生と県内企業IT人材によるワークショップ等、若年層のプログラミングやIoTへの関心向上につなげることができた。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・RPAの導入について、BPRを同時に実施し、その結果、帳票やシステム修正等することで、より効率化を図れた業務もあった。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・携帯電話の不感地域35地区(H30年度末)について、各市町村、携帯電話事業者への働きかけを行い、R1年度に1地区を事業化につなげた。</li> </ul>

#### 【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(元年度事業)	事務事業評価	
		成果指標の達成率(%)	掲載頁
①	次世代モビリティサービス導入推進事業	200.0	188
	おおいたIoTプロジェクト推進事業	90.9	188
	姫島ITアイランド構想推進事業	100.0	188
	アバター戦略推進事業	200.0	189
	園芸産地スマート化推進事業	100.0	147
①②	ドローン産業振興事業	93.3	188
③	IT人材確保支援事業	98.4	189
④	モバイルワーク推進事業	100.0	189
	ICT活用業務効率化推進事業	35.6	189
⑤	電気通信格差是正事業	99.9	191

#### 【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>ORI第1回先端技術挑戦協議会(R1.7)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現場の視点が大事。実際の現場の方が困っている課題に、IoTをどう入れていくかと考えることが重要である。</li> <li>・ITコーディネーターなど中小企業の利活用をサポートする団体の育成も大切である。</li> <li>・今後は、AIを生み出す人材というよりも、AIを活用する・使う人材を育てていくことが大切ではないか。</li> </ul>	
---	--

#### 【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動課題の解決や効率性の向上に留まらず、地域の交通事業者や周辺施設等を巻き込みながら、新たな価値を創出する仕組みを検討する。</li> <li>・大分県IoT推進ラボによるプロジェクトの認定や、有望なプロジェクトに対する補助、5Gを活用した実証実験等により、先端技術を活用した地域課題解決型プロジェクトの創出を図るとともに、先端技術挑戦フォーラムやオープンデータの利活用促進イベントにより、県内企業等の先端技術へのさらなる理解の向上や機運の醸成を図ることで、大分県版第4次産業革命「OITA4.0」の実現を目指す。</li> </ul>